

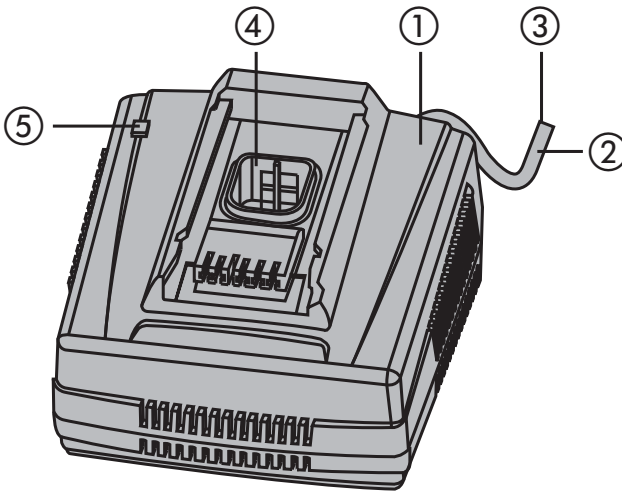
HILTI

C 4/36, C 4/36-ACS

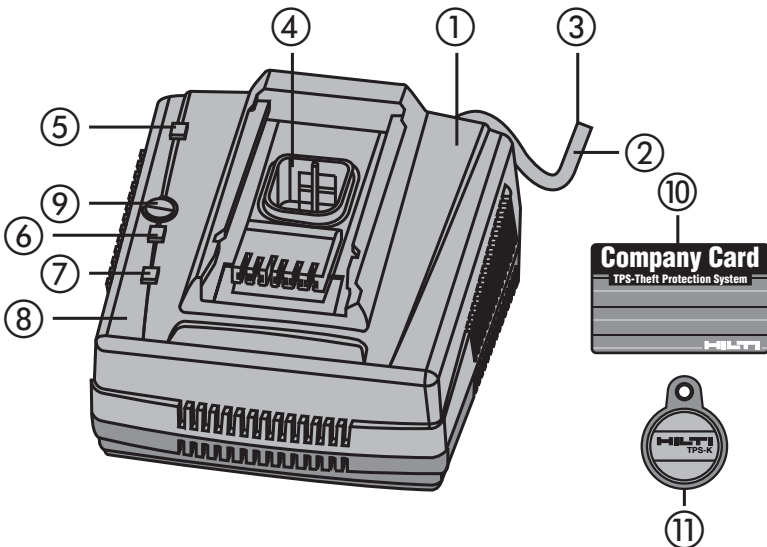
Bedienungsanleitung	de
Operating instructions	en
Használati utasítás	hu
Návod k obsluze	cs
Návod na obsluhu	sk
Instrukcja obsługi	pl
Upute za uporabu	hr
Navodila za uporabo	sl
Ръководство за обслужване	bg
Инструкция по експлуатации	ru
Пайдалану бойынша басшылық	kk
取扱説明書	ja
사용설명서	ko
操作說明書	zh
操作说明书	cn
دليل الاستعمال	ar



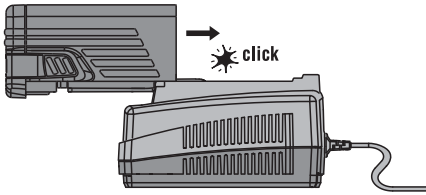
C 4/36-ACS, C 4/36



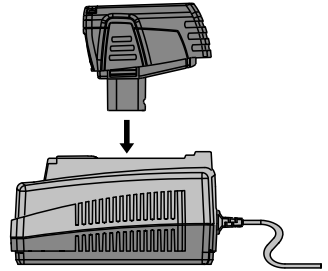
C 4/36-ACS, TPS



2

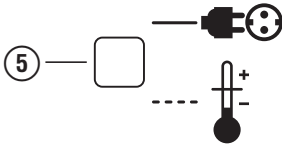


3

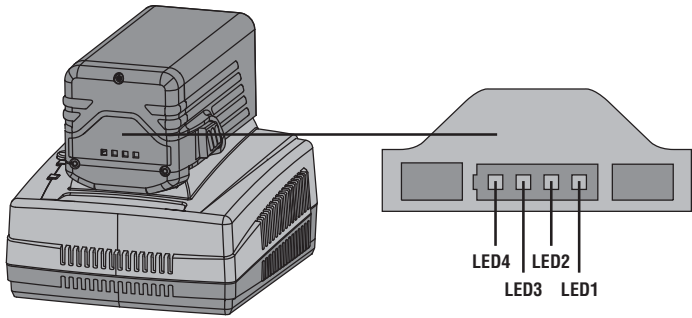


4

C 4/36-ACS, C 4/36

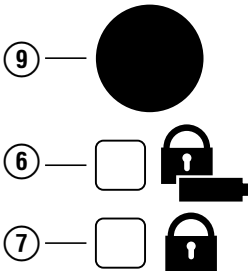


5



6

C 4/36-ACS, TPS



安全上のご注意

- ・ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ・ここに示した注意事項は、「△警告」、「△注意」に区分していますが、誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を「△警告」、使用者が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を「△注意」として記載しています。なお、「△注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- ・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

△ 警告

1. 専用の充電器や電池パックを使用してください。
 - ・他の充電器で電池パックを充電しないでください。
 - ・本取扱説明書に提示されている電池パック以外は充電しないでください。破裂して障害や損傷を及ぼす恐れがあります。
 - * PB40、BP72、BP12 を充電の際には別売のアダプターが必要となります。
2. 正しく充電してください。
 - ・この充電器は定格表示してある電源でご使用ください。直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。異常に発熱し、火災の恐れがあります。
 - ・温度が 0 °C 未満、あるいは温度が 45 °C 以上では電池パックを充電しないでください。破裂や火災の恐れがあります。
 - ・電池パックは、換気の良い場所で充電してください。電池パックや充電器を充電中、布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。
 - ・使用しない場合は、電源プラグを抜いてください。感電や火災の恐れがあります。
3. 電池パックの端子間を短絡させないでください。釘袋等に入れると、短絡して発煙、発火、破裂等の恐れがあります。
4. 感電に注意してください。
 - ・ぬれた手で電源プラグに触れないでください。感電の恐れがあります。
5. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・充電工具、充電器、電池パックは、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。感電や発煙の恐れがあります。
 - ・作業場は十分に明るくしてください。暗い場所での作業は事故の恐れがあります。

- ・可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。爆発や火災の恐れがあります。
6. 保護めがねを使用してください。
 - ・作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。切削したのや粉じんが目や鼻に入る恐れがあります。
 7. 加工するものをしっかりと固定してください。
 - ・加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で充電工具を使用できます。固定が不十分な場合は加工するものが飛んで、けがの恐れがあります。
 8. 次の場合は、充電工具のスイッチを切り、電池パックを本体から抜いてください。
 - ・使用しない、または、修理する場合。
 - ・刃物、ビット等の付属品を交換する場合。
 - ・その他危険が予想される場合。本体が作動して、けがの恐れがあります。
 9. 不意な始動は避けてください。
 - ・スイッチに指を掛けて運ばないでください。本体が作動して、けがの恐れがあります。
 10. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
 - ・本取扱説明書および弊社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。事故やけがの原因となる恐れがあります。
 11. 電池パックを火中に投入しないでください。破裂したり、有害物質の出る恐れがあります。

△ 注意

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ・ちらかった場所や作業台は、事故の恐れがあります。
2. 子供を近づけないでください。
 - ・作業者以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。けがの恐れがあります。
 - ・作業者以外、作業場へ近づけないでください。けがの恐れがあります。
3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ・乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または錠のかかる所に保管してください。事故の恐れがあります。
 - ・充電工具や電池パックを、温度が 50 °C 以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内等）に保管しないでください。電池パック劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。

4. 無理して使用しないでください。
 - 安全に能率よく作業するために、充電工具の能力に合った速さで作業してください。能力以上でのご使用は事故の恐れがあります。
 - モータがロックするような無理な使い方はしないでください。発煙、発火の恐れがあります。
5. 作業に合った充電工具を使用してください。
 - 小型の充電工具やアタッチメントは、大型の充電工具で行う作業には使用しないでください。けがの恐れがあります。
 - 指定された用途以外に使用しないでください。けがの恐れがあります。
6. きちんとした服装で作業してください。
 - だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は、着用しないでください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。
 - 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。すべりやすい手袋や履物はけがの恐れがあります。
 - 長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。
7. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。
 - コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
 - コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
 - コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。感電やショートして発火する恐れがあります。
8. 無理な姿勢で作業をしないでください。
 - 常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。転倒してけがの恐れがあります。
9. 充電工具は、注意深く手入れをしてください。
 - 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。損傷した刃物類を使用すると、けがの恐れがあります。
 - 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。けがの恐れがあります。
 - 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めのお店に修理を依頼してください。感電やショートして発火する恐れがあります。
 - 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。感電やショートして発火する恐れがあります。
 - 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。けがの恐れがあります。

10. 調節キーやレンチ等は、必ず取り外してください。
 - スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチ等の工具類が取り外してあることを確認してください。付けたままでは作動時に飛び出して、けがの恐れがあります。
11. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
 - 屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
12. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。
 - 充電工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況等十分注意して慎重に作業してください。軽率な行動をすると事故やけがの恐れがあります。
 - 常識を働かせてください。非常識な行動をすると事故やけがの恐れがあります。
 - 疲れている場合は、使用しないでください。事故やけがの恐れがあります。
13. 損傷した部品がないか点検してください。
 - 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - 可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
 - 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落したり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。感電やショートして発火する恐れがあります。
 - 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めのお店に修理を依頼してください。
 - スイッチで始動および停止操作の出来ない充電工具は、使用しないでください。異常動作して、けがをする恐れがあります。
14. 充電工具の修理は、専門店で依頼してください。
 - サービスマン以外の人は本体、充電器、電池パックを分解したり、修理・改造は行わないでください。発火したり、異常動作して、けがをする恐れがあります。
 - 本体が熱くなったり、異常に気付いた時は点検修理に出してください。
 - 本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
 - 修理は、必ずお買い求めのお店にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しただけでなく、事故やけがの恐れがあります。

オリジナル取扱説明書

C 4/36 / C 4/36-ACS 充電器

ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

この取扱説明書は必ず工具と一緒に保管してください。

他の人が使用する場合には、本体と取扱説明書を一緒にお渡しください。

目次	頁
1 一般的な注意	130
2 製品の説明	131
3 製品仕様	132
4 安全上の注意	133
5 ご使用前に	134
6 ご使用方法	135
7 手入れと保守	138
8 廃棄	138
9 本体に関するメーカー保証	139
10 EU 規格の準拠証明 (原本)	140

❶ この数字は該当図を示しています。図は二つ折りの表紙の中にあります。取扱説明書をお読みの際は、これらのページを開いてください。

この説明書で「本体」と呼ばれる器具は、常に C 4/36 および C 4/36-ACS 充電器を指しています。

各物名称 ❶

- ❶ C 4/36 および C 4/36-ACS 充電器
- ❷ 電源コード
- ❸ プラグ
- ❹ バッテリー用端子部分
- ❺ LED インジケーター
- ❻ バッテリーパック用 TPS インジケーター
- ❼ 充電器用 TPS インジケーター
- ❽ TPS キー用受信エリア
- ❾ バッテリーパック作動用 TPS スイッチ
- ❿ カンパニーカード
- ⓫ TPS キー

1 一般的な注意

1.1 安全に関する表示とその意味

危険

この表記は、重傷あるいは死亡事故につながる危険性がある場合に注意を促すために使われます。

警告事項

この表記は、重傷あるいは死亡事故につながる可能性がある場合に注意を促すために使われます。

注意

この表記は、軽傷あるいは所持物の損傷が発生する可能性がある場合に使われます。

注意事項

この表記は、本製品を効率良く取り扱うための注意事項や役に立つ情報を示す場合に使われます。

1.2 記号の説明と注意事項

警告表示



一般警告事項



電気に関する警告事項



腐食に関する警告事項

略号



ご使用前に取扱説明書をお読みください。



バッテリーは一般ごみと一緒に廃棄しないでください。



リサイクル規制部品です



盗難防止システム搭載



ロックシンボル



室内のみ使用してください

機種名・製造番号の表示箇所

機種名および製造番号は本体の銘板に表示されています。当データを御自身の取扱説明書にメモ書きしておき、お問い合わせなどの必要な場合に引用してください。

機種名：

製造番号：

2 製品の説明

2.1 正しい使用

本体は、ヒルティのリチウムイオンバッテリーパックを 4 ~ 36 V の出力電圧で充電するのに使用します。

作業区域：建設現場、工場での改修・改築・新築工事など。

本体の加工や改造は許されません。

取扱説明書に記述されている使用、手入れ、保守に関する事項に留意してご使用ください。

各国の労働安全衛生法に従ってください。

ご使用になるアクセサリーの安全および操作上の注意事項にもご留意ください。

危険を防止するため、認可されたバッテリーパックのみを使用してください。

本体はプロ仕様で製作されており、本体の使用、保守、修理を行うのは、認定、訓練された人のみに限ります。これらの人は、遭遇し得る危険に関する情報を入手していなければなりません。

本体および付属品の、使用法を知らない者による誤使用、あるいは規定外使用は危険です。

本体を接続する主電源が銘板に表示されている電圧、周波数と一致することを必ず確認した上で使用してください。

本バッテリーパックを他の電気器具の電源用に使用しないでください。

C 4/36 および C 4/36-ACS 充電器にはラジオ電波妨害防止器が組み込まれており、世界中、特に EU 諸国と EFTA 諸国での使用に適しています。

2.2 本体標準セット構成

- 1 充電器
- 1 取扱説明書

2.3 充電進行中の Li-Ion バッテリーパックの充電状態

LED 点灯	LED 点滅	充電状態 (%)
LED 1、2、3、4	-	= 100 %
LED 1、2、3	LED 4	75 % ~ 100 %
LED 1、2	LED 3	50 % ~ 75 %
LED 1	LED 2	25 % ~ 50 %
-	LED 1	< 25 %

3 製品仕様

技術データは予告なく変更されることがあります。

本体	C 4/36	C 4/36-ACS
冷却	対流冷却	強制冷却
電圧	100... 127 V / 220... 240 V	100... 127 V / 220... 240 V
周波数	50... 60 Hz	50... 60 Hz
バッテリーパック	Li-Ion	Li-Ion
出力電圧	4... 36 V	4... 36 V
出力	90 W	200 W
充電器のコード長	約 2 m	約 2 m
本体重量	0.775 kg	0.935 kg
本体寸法 (長 x 幅 x 高)	168 mm x 165 mm x 92 mm	168 mm x 165 mm x 92 mm
制御機構	電氣的充電制御 (マイクロコントローラ)	電氣的充電制御 (マイクロコントローラ)
絶縁クラス	電気絶縁保護クラス II (二重絶縁)	電気絶縁保護クラス II (二重絶縁)

ja

電圧	タイプ	バッテリー	C 4/36 による充電時間	C 4/36-ACS による充電時間	使用例
14.4 V	B 144/2.6 Li-Ion	Li-Ion バッテリーパック	33 min	24 min	SID 144-A
14.4 V	B 14/1.6 Li-Ion	Li-Ion バッテリーパック	21 min	21 min	SFC 14-A
14.4 V	B 14/3.3 Li-Ion	Li-Ion バッテリーパック	41 min	23 min	SFC 14-A
21.6 V	B 22/2.6 Li-Ion	Li-Ion バッテリーパック	33 min	24 min	SFH 22-A
21.6 V	B 22/1.6 Li-Ion	Li-Ion バッテリーパック	21 min	21 min	SFC 22-A
21.6 V	B 22/3.3 Li-Ion	Li-Ion バッテリーパック	50 min	31 min	SFC 22-A
36 V	B 36/2.4 Li-Ion	Li-Ion バッテリーパック	63 min	28 min	TE 6-A LI
36 V	B 36/2.6 Li-Ion	Li-Ion バッテリーパック	63 min	28 min	TE 6-A LI
36 V	B 36/3.0 Li-Ion	Li-Ion バッテリーパック	82 min	33 min	TE 6-A36
36 V	B 36/3.3 Li-Ion	Li-Ion バッテリーパック	93 min	44 min	TE 7-A
36 V	B 36/3.9 Li-Ion	Li-Ion バッテリーパック	96 min	44 min	TE 7-A

4 安全上の注意

4.1 一般安全注意事項

注意！注意事項の全てをお読みください。注意事項に従わない場合、感電、火災、重度の怪我をまねく恐れがあります。安全ガイドを大切に保管してください。

4.1.1 作業場の安全確保

- a) 作業場はきれいに保ち、十分に明るくしてください。散らかった暗い場所での作業は事故を起こす恐れがあります。
- b) 爆発の危険性のある環境（可燃性液体、ガスおよび粉じんのある場所）では本体を使用しないでください。充電器から火花が飛散し、粉じんや揮発性ガスに引火する恐れがあります。
- c) 充電器の使用中、子供や無関係者を作業場へ近づけないでください。

4.1.2 電気に関する安全注意事項

- a) 本体の接続プラグは電源コンセントにきちんと適合しなければなりません。プラグはいかなる方法でも改造しないでください。改造されていないプラグと適切なコンセントを使用することにより、感電の危険は低くなります。
- b) パイプ、ラジエーター、電子レンジ、冷蔵庫などのアースされた面に体の一部が触れないようにしてください。体が触れると感電の危険が大きくなります。
- c) 本体を雨や湿気から保護してください。電動工具に水が浸入すると、感電の危険が大きくなります。
- d) 本体を持ち運んだり、吊り下げたり、コンセントからプラグを抜いたりするときは、必ず本体を持ち、ケーブルを持ったり引っ張ったりしないでください。電源コードを火気、オイル、鋭利な刃物、本体の可動部等に触れる場所に置かないでください。コードが損傷したり絡まったりしていると、感電の危険が大きくなります。
- e) 充電器は室内でのみ使用してください。雨にさらさないでください。

4.1.3 作業者に関する安全

リングやネックレスなどの装身具を身に付けてください。装身具は短絡や火傷の原因となる可能性があります。

4.1.4 充電器の慎重な取扱いおよび使用

- a) この充電器では認可されたヒルティバッテリーパックのみを充電してください。
- b) ハウジングやコードに不具合がある場合には、充電器を使用しないでください。
- c) 充電器をご使用にならない場合には、子供の手の届かない場所に保管してください。本体に関する知識のない方、本説明書をお読みでない方による本体のご使用はお避けください。未経験者による充電器の使用は危険です。
- d) 本体のお手入れは慎重に行ってください。本体の運転に影響を及ぼすような部品の破損や損傷がないか点検してください。本体を再度ご使用になる前に、損傷部分の修理を依頼してください。
- e) 本説明書内の指示に従うとともに、各形式に合った充電器とバッテリーパックを使用してください。指定された用途以外に充電器を使用すると危険な状況をまねく恐れがあります。
- f) バッテリーを充電する場合は、必ずメーカー推奨の充電器を使用してください。特定タイプのバッテリー専用の充電器を他のバッテリーに使用すると、火災の恐れがあります。
- g) 使用しないバッテリーパックまたは充電器の近くに、事務用クリップ、硬貨、キー、釘、ネジ、その他の小さな金属片を置かないでください。バッテリーパックまたは充電器の電気接点の短絡が起こることがあります。バッテリーパックまたは充電器の電気接点間が短絡すると、火傷や火災が発生する危険があります。
- h) バッテリーが正常でない、液漏れが発生することがあります。その場合、漏れた液には触れないでください。もしも触れてしまった場合は、水で洗い流してください。液体が眼に入った場合は、水で洗い流してから医師の診察を受けてください。流出したバッテリー液により、皮膚が刺激を受けたり火傷を負う恐れがあります。

4.1.5 サービス

本体の修理は必ず認定サービスセンターにお申し付けください。これにより本体の安全性維持が確実におこなわれます。

4.2 その他の安全上の注意

4.2.1 作業者に関する安全

- ja
- 充電器は安定した場所に置くよう、十分注意してください。バッテリーパックまたは充電器が落下して怪我をする恐れがあります。
 - 電気接点に触れないでください。
 - 寿命となったバッテリーパックの廃棄は、リサイクル規制により定められた方法で確実に行ってください。
 - 本体は、身体、知覚、精神的な障害のある方（子供を含む）あるいは本体に関する経験や知識のない方がお使いになるには適しません。ただし、安全面を管理する監督者が立ち会う場合、あるいはその監督者より本体の使用について説明がなされた場合を除きます。
 - 本体で遊んではいけないことを子供に伝えてください。

4.2.2 充電器の慎重な取扱いおよび使用

- バッテリーパックを機械的に損傷しないよう注意して取り扱ってください。
- 損傷したバッテリーパック（例えば亀裂や破損箇所があったり、電気接点が曲がっていたり、押し戻されていたり、引き抜かれているバッテリーパック）の充電や使用はしないでください。

4.2.3 電気に関する安全注意事項



- 作業中、損傷した電源コード、延長コードには触れないでください。不意に始動しないように電源コードをコンセントから抜きます。損傷した電源コードや延長コードは感電の原因となり危険です。
- 本体を、濡れた状態や泥が付着したままの状態では絶対に使用しないでください。本体表面に導電性のある粉じんや水分が付着すると、時に感電の恐れがあります。したがって特に導電性のある母材に対して作業を頻繁に行う場合は、定期的にヒルティサービスセンターに本体の点検を依頼してください。

4.2.4 作業場の安全確保

作業場の採光に十分配慮してください。

5 ご使用前に



5.1 適切な場所でのみのご使用

本体は必ず室内で使用してください。本体は乾いた、清潔で涼しい（ただし氷点下以上）場所でご使用ください。充電中、本体は熱を放散するので通気溝をふさがしないでください。そのためケースから充電器を取り出してください。密閉された容器内で充電しないでください。

5.2 バッテリーパックの慎重な取り扱い

注意事項

低温ではバッテリーパックの力が低下します。バッテリーの充電量が少なくなった場合、本体が完全に停止するまでバッテリーを使用しないでください。速やかに予備のバッテリーと交換してください。効率が落ちたバッテリーパックは、交換後速やかに充電してください。

バッテリーパックを使用しない場合は、できるだけ涼しくて乾燥した場所に保管してください。バッテリーパックを太陽の直射下、

ラジエーターの上、窓際等で保管しないでください。寿命となったバッテリーの廃棄は、リサイクル規制により定められた方法で確実に行ってください。

5.3 本体のスイッチオン

電源コードをコンセントに差し込みます。

注意事項

本体をコンセントに差し込むと、緑の LED が点灯します。緑の LED が点灯しない場合または作動中に消灯する場合は、電源プラグを抜いて、新たに差し込んでください。再び電源を入れても緑の LED が点灯しない場合は、本体を修理のためヒルティサービスセンターにお送りください。

6 ご使用方法

6.1 バッテリーパックの装着と充電 2 3

注意

本体では、指定のヒルティバッテリーパックのみを使用してください。他のバッテリーパックを充電してはなりません。これを守らないと、怪我をしたり、火災が発生したり、バッテリーパックおよび充電器が損傷したりする恐れがあります。故障したバッテリーは液漏れて腐食などの損傷を与えることがあります。流れ出た液体に触れることのないよう十分ご注意ください。

注意事項

バッテリーパックを充電器に装着する前に、電気接点が清潔でグリスが付着していないかを点検してください。

ヒルティバッテリーパックのタイプに応じて、バッテリーパックを適切なインターフェースに押し込むかスライドさせて差し込みます。バッテリーパックと接続部の形状が合致していることを確認してください。バッテリーパックを充電器にロックすると、自動的に充電が始まります。

注意事項

- バッテリーパックの黄色の TPS LED (C 4/36-ACS TPS 充電器のみ) が点滅している場合、充電プロセスは自動開始されません。その場合は、バッテリーパックおよび充電器がコーディングされているか、バッテリーパックのコーディングと充電器のコーディングが一致しているかを点検してください。
- バッテリーパックを長時間に渡って充電器にセットしたままでも問題ありません。この場合、充電器が作動状態になっている必要があります (充電器の緑の LED が点灯)。バッテリーパックの充電後 48 時間は、バッテリーパックの十分な容量を確保するため

に充電器から周期的な保持充電が行われます。バッテリーパックがフル充電状態になっても 48 時間後はバッテリーパックの充電状態インジケーターが消灯します。安全上の理由から、充電終了後はバッテリーパックを充電器から取り出してください。

6.2 Li-Ion バッテリーパックの手入れ

湿気が入らないようにしてください。はじめてお使いになる前にはバッテリーパックをフル充電してください。バッテリーパックを最大寿命で使用するには、本体のパワーが著しく低下したら直ちに放電を中止してください。

注意事項

本体の作動を続けると、セルの損傷を防ぐために放電が自動的に終了します。

バッテリーパックは Li-Ion バッテリーパック用に許可されたヒルティ充電器で充電してください。

注意事項

- NiCd または NiMH の場合のようなバッテリーパックのコンディショニングは必要ありません。
- 充電を中断しても、バッテリーパックの寿命に影響はありません。
- バッテリーの寿命に影響を及ぼすことなく、いつでも充電を開始することができます。NiCd または NiMH の場合のようなメモリー効果はありません。
- バッテリーパックはフル充電した状態でできるだけ涼しくて乾燥した場所に保管するのが最適です。周囲温度が高い場所 (窓際) にバッテリーパックを保管すると、バッテリーパックの寿命に影響が出て、セルの自己放電率が上昇します。
- バッテリーパックが完全に充電できなくなった場合は、劣化や過負荷で容量が低下してい

ます。このバッテリーパックで作業を続け

ることはまだ可能ですが、適当な時期にバッテリーパックを新品と交換してください。

6.3 充電器のインジケータ 4

充電器の緑の LED	点灯	充電器は通電中で、準備完了です。
	点滅	バッテリーパックが低温 (<0°C) または高温 (>60°C) の状態のとき充電は行われません。バッテリーパックが適切な温度になれば、自動的に充電が開始されず。
	LED オフ	充電器の故障。本体をコンセントから外して、再び差し込みます。LED が依然としてオフのままの場合は、ヒルティリペアセンターに本体の修理を依頼してください。

6.4 バッテリーパックのインジケータ 5

6.4.1 充電進行状況の表示

充電器の緑の LED が点灯している場合は、バッテリーパックの LED の点滅が充電状態を示します。

6.4.2 高温 / 低温の表示

バッテリーパックが高温または低温の場合、充電器の緑の LED の点滅により表示されます。バッテリーパックの LED は、Li-Ion バッテリーパックの充電状態を示します。

6.4.3 故障したバッテリーパックの表示

充電器の緑の LED が点灯し、バッテリーパックの全ての LED が消灯している場合は、充電器からバッテリーパックを取り出してください。充電状態表示の作動後にバッテリーパックの LED が消灯したままの場合は、バッテリーパックが故障しています。ヒルティリペアセンターにバッテリーパックの点検を依頼してください。

6.5 充電器 C 4/36-ACS TPS の盗難防止 TPS (オプション) 6

注意事項

本体にはオプションで盗難防止システムを取り付けることができます。本体に盗難防止システムが取り付けられている場合は、権限を有する作業者のみがロック解除して使用することができます。



6.5.1 本体の盗難防止機能の作動

注意事項

盗難防止システムの作動と使用方法に関する詳しい情報は、取扱説明書「盗難防止システム」をご覧ください。

6.5.1.1 TPS をカンパニーカードでコーディングする

1. 充電器にバッテリーパックがセットされていないことを確認してください。
2. 電源コードをコンセントに差し込みます。
3. 1 分以内にカンパニーカードを本体のロックシンボルに近づけます。黄色の TPS LED が高速で点滅します (プログラミングモード)。
4. ロックシンボルからカンパニーカードを遠ざけます。
5. コンセントから電源プラグを抜いてコーディングを終了し、充電器の緑の LED が消灯するまで待ちます。
注意事項これは数秒かかることがあります。

6.5.1.2 本体のコーディングをカンパニーカードで解除する

1. 充電器にバッテリーパックがセットされていないことを確認してください。
2. 電源コードをコンセントに差し込みます。黄色の LED がゆっくり点滅します。
3. 1 分以内にカンパニーカードを本体のロックシンボルに近づけます（ロックシンボルの位置は本体の取扱説明書を参照）。黄色の TPS LED が高速で点滅します。
4. ロックシンボルからカンパニーカードを遠ざけます。
5. カンパニーカードをロックシンボルにもう一度近づけます。黄色の LED が消灯し、盗難防止が解除されます。
6. コンセントから電源プラグを抜いてコーディング解除を終了し、充電器の緑の LED が消灯するまで待ちます。
注意事項これは数秒かかることがあります。

6.5.2 バッテリーパック用盗難防止機能の作動と作動解除

6.5.2.1 バッテリーパックの盗難防止機能 TPS をカンパニーカードで作動する

1. 充電器にバッテリーパックがセットされていないことを確認してください。
2. 電源コードをコンセントに差し込みます。
3. 1 分以内にカンパニーカードを本体のロックシンボルに近づけます。黄色の TPS LED が高速で点滅します。
4. ロックシンボルからカンパニーカードを遠ざけます。
5. ヒルティバッテリーパックのタイプに応じて、バッテリーパックを適切なインターフェースに押し込むかスライドさせて差し込みます。充電プロセスは開始されません。
6. 充電器のバッテリー作動用 TPS ボタンを押します。充電器の黄色のバッテリーパック TPS LED が点灯します。
7. バッテリーパックを充電器から取り外します。
8. コーディングするバッテリーパックの数に応じてステップ 5～7 を繰り返してください。
9. コンセントから電源プラグを抜いてコーディングを終了し、充電器の緑の LED が消灯するまで待ちます。
注意事項これは数秒かかることがあります。

10. これでバッテリーパックは、TPS 機能および該当するコーディング付き Li Ion バッテリーパック用の各ヒルティ充電器で正常に充電することができます。

6.5.2.2 バッテリーパックの盗難防止機能 TPS をカンパニーカードで解除する

1. 充電器にバッテリーパックがセットされていないことを確認してください。
2. 電源コードをコンセントに差し込みます。
3. 1 分以内にカンパニーカードを本体のロックシンボルに近づけます。黄色の TPS LED が高速で点滅します。
4. ロックシンボルからカンパニーカードを遠ざけます。
5. ヒルティバッテリーパックのタイプに応じて、バッテリーパックを適切なインターフェースに押し込むかスライドさせて差し込みます。充電プロセスは開始されません。黄色のバッテリーパック TPS LED が点灯します。
6. 充電器のバッテリー作動用 TPS ボタンを押します。充電器の黄色のバッテリーパック TPS LED が消灯します。
7. バッテリーパックを充電器から取り外します。
8. コーディング解除するバッテリーパックの数に応じてステップ 5～7 を繰り返してください。
9. コンセントから電源プラグを抜いてコーディング解除を終了し、充電器の緑の LED が消灯するまで待ちます。
注意事項これは数秒かかることがあります。
10. これでバッテリーパックは、Li Ion バッテリーパック用の各ヒルティ充電器で正常に充電することができます。

6.5.3 ご使用前に

1. 電源コードをコンセントに差し込みます。黄色の盗難防止保護ランプが点滅します。これで本体は、ロック解除キーからの信号を受信可能な状態になります。

2. ロック解除キーをロックシンボルに近づけます。本体がロック解除されると、黄色の盗難防止ランプが消灯します。
注意事項作業場所の移動や停電などのために電源スイッチを切った場合、本体は約5分の間作動可能状態に保たれます。スイッチオフの時間がこれより長くなると本体はロックされるので、ロック解除キーで新たにロックを解除してください。

7 手入れと保守

注意
不意に始動しないように電源コードをコンセントから抜きます。

7.1 本体の手入れ

注意
本体、特にグリップ表面を乾燥させ、清潔に保ち、オイルやグリスが付着していないようにしてください。洗剤、磨き粉等のシリコンを含んだ清掃用具は使用しないでください。

本体の外側ボディは、耐衝撃性プラスチックで作られています。

通気溝が覆われた状態で本体を使用しないでください。通気溝を乾いたブラシを使用して注意深く掃除してください。本体内部に異物が入らないようにしてください。定期的に、少し湿した布で本体表面を拭いてください。スプレーやスチームあるいは流水などに

よる清掃は避けてください。電気上の安全面に悪影響が出る可能性があります。

7.2 保守

警告事項

本体の電気系統部分の修理および電源コードの交換は訓練された修理スペシャリストのみができます。

本体の全ての表面パーツに損傷がないか、また全ての装置が支障なく作動するか確認してください。パーツが損傷していたり、装置が正しく作動しない場合は、本体を使用しないでください。修理が必要な際は、弊社営業担当またはヒルティ代理店・販売店にご連絡ください。

7.3 手入れと保守を行った後の点検

手入れ、保守の作業を済ませた後は、全ての安全機構が装着され、正常に作動していることを確認しなければなりません。

8 廃棄

危険

機器を不適切に廃棄すると、以下のような問題が発生する恐れがあります：

プラスチック部品を燃やすと毒性のガスが発生し、人体に悪影響を及ぼすことがあります。

電池は損傷したりあるいは激しく加熱されると爆発し、毒害、火傷、腐食または環境汚染の危険があります。

廃棄について十分な注意を払わないと、権限のない者が装備を誤った方法で使用する可能性があります。このような場合、ご自身または第三者が重傷を負ったり環境を汚染する危険があります。

注意

故障したバッテリーパックはただちに廃棄してください。バッテリーパックは子供の手の届かない所に置いてください。バッテリーパックを分解したり、燃やしたりしないでください。

注意

バッテリーは、各国の規制に従って廃棄してください。



本体の大部分の部品はリサイクル可能です。リサイクル前にそれぞれの部品は分別して回収されなければなりません。多くの国でヒルティは、古い電動工具をリサイクルのために回収しています。詳細については弊社営業担当またはヒルティ代理店・販売店にお尋ねください。



EU 諸国のみ

本体を一般ゴミとして廃棄してはなりません。

古い電気および電子工具の廃棄に関するヨーロッパ基準 2002/96/EG と各国の法律に基づき、使用済みの電動工具は一般ゴミとは別にして、環境保護のためリサイクル規制部品として廃棄してください。

9 本体に関するメーカー保証

ヒルティは提供した本体に材質的または、製造上欠陥がないことを保証します。この保証はヒルティ取扱説明書に従って本体の操作、取り扱いおよび清掃、保守が正しく行われていること、ならびに技術系統が維持されていることを条件とします。このことは、ヒルティ純正の、消耗品、付属品、修理部品のみを本体に使用することができることを意味します。

この保証で提供されるのは、本体のライフタイム期間内における欠陥部品の無償の修理サービスまたは部品交換に限られます。通常の摩耗の結果として必要となる修理、部品交換はこの保証の対象となりません。

上記以外の請求は、拘束力のある国内規則がかかる請求の排除を禁じている場合を除き一

切排除されます。とりわけ、ヒルティは、本体の使用目的の如何に関わらず、使用した若しくは使用できなかったことに関して、またはそのことを理由として生じた直接的、間接的、付随的、結果的な損害、損失または費用について責任を負いません。市場適合性および目的への適合性についての保証は明確に排除されます。

修理または交換の際は、欠陥が判明した本体または関連部品を直ちに弊社営業担当またはヒルティ代理店・販売店宛てにお送りください。

以上が、保証に関するヒルティの全責任であり、保証に関するその他の説明、または口頭若しくは文書による取り決めは何ら効力を有しません。

ja

10 EU規格の準拠証明 (原本)

名称：	充電器
機種名：	C 4/36 / C 4/36-ACS
設計年：	2006

この製品は以下の基準と標準規格に適合していることを保証します：2006/95/EG、2004/108/EG、2011/65/EU、EN 60335-1、EN 60335-2-29、EN ISO 12100.

**Hilti Corporation, Feldkircherstrasse 100,
FL-9494 Schaan**



Paolo Luccini
Head of BA Quality and Process
Management
Business Area Electric Tools &
Accessories
01/2012



Jan Doongaji
Executive Vice President
Business Unit Power
Tools & Accessories
01/2012

技術資料：

Hilti Entwicklungsgesellschaft mbH
Zulassung Elektrowerkzeuge
Hiltistrasse 6
86916 Kaufering
Deutschland



Hilti Corporation

LI-9494 Schaan

Tel.: +423 / 234 21 11

Fax: +423 / 234 29 65

www.hilti.com

Hilti = registered trademark of Hilti Corp., Schaan

W 3159 | 0713 | 00-Pos. 8 | 1

Printed in Liechtenstein © 2013

Right of technical and programme changes reserved S. E. & O.

272433 / A3



272433